

社会保障WGにおける当面の検討事項（案）

1. 医療介護提供体制等

- 平成 30 年度における医療計画、介護保険事業計画、医療費適正化計画等の各種計画の策定、国保財政運営の都道府県化の施行、介護保険制度改正、診療報酬・介護報酬の同時改定に向けた検討状況やその在り方
- 医療機能の分化・連携、地域包括ケアシステムの構築のための整合性のある実効的な方策(ガバナンスの強化等)

2. 薬価制度、薬剤の適正使用等

- 「薬価制度の抜本改革に向けた基本方針」(平成 28 年 12 月 20 日)に記載された各課題の検討状況
- 薬剤の適正使用に向けた実効性のある対策
- 費用対効果の観点も含めた調剤薬局に求められる機能、評価

3. 健康増進・予防等

- 健康増進・予防の推進(QOL向上、健康経営、食生活、企業の生産性向上等の視点を含む)
- まちづくりの視点も含め、データヘルスの取組など国保における対策強化に向けた取組

4. 見える化の深化

- 地域差、医療費の増加要因、高医療地域等の分析

5. ICTの活用

- 健康・医療・介護分野におけるICTの利活用に向けた取組

6. 生活保護制度、生活困窮者自立支援制度の見直し

- 自立支援の観点からの就労支援、頻回受診対策、後発医薬品の使用促進や健康管理支援など、生活保護制度、生活困窮者自立支援制度の課題

7. その他

評価・分析WGにおける当面の検討事項(案)

1. 経済・財政効果の数量的把握を通じ定量的に評価
2. 「見える化」に必要な統計や手法の検討、それによる分析評価、優良事例のノウハウの抽出と横展開

国と地方のシステムWGにおける当面の検討事項（案）

1. 国と地方の役割分担等

- 地方の権限と責任の強化及び地域・都市の活性化
- 地方財政の現状に関する評価と今後の方向性
- 補助金等の効果検証のしくみ
- 地方の人材の確保への国による支援や人材の育成のあり方 等

2. 十分に活用されていないストックの効率的活用

- 事業実施のPDCAに関するストック効果の活用の政府全体への展開
- インフラマネジメントの生産性・効率性向上を図るデータプラットフォーム構築等の推進
- 十分に活用されていない土地・空き家の有効活用
- 農地の集積・集約化等

3. 工程表関係(2016年度内・2017年度の検討状況)の進捗状況の確認

- 地方財政関係制度改正(トップランナー・まちひとシフト、地財計画)
- 公営企業各分野(水道・下水道・病院)の広域化
- 地方創生関係
- 窓口業務等の民間委託
- マイナンバー及びマイナンバーカード利用
- PPP/PFIの導入促進 等

経済社会の活力WGにおける当面の検討事項(案)

1. 経済社会の活力増進のための人材の能力発揮・最大活用

- 人手不足の克服に向けて
- 多様な状況に置かれた人材の能力強化・活躍
- 誰もが社会で活躍できる力を育成するための教育環境整備

2. 人材の交流拡大による地域経済社会の活力増進

- マクロ経済からみたアベノミクスの地域への波及状況
- 人材交流による地域イノベーションの拡大
- 地域への人材還流